令和8(2026)年度東京大学大学院 工学系研究科修士課程学生募集要項

- ・本募集要項の内容を変更する場合は、本研究科 Web サイトで公表しますので、随時確認してください。(<https://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/admission/general-guideline>)
- ・出願後、出願・入試等に関するお知らせはメールで送信します。WEB 出願システム (application.t[at]ic.t.u-tokyo.ac.jp) 及び東京大学工学系研究科学務課大学院チーム (daigakuin.t[at]gs.mail.u-tokyo.ac.jp) からのメールを受信できるように設定しておいてください。※[at]を@に置き換えてください。
- ・修士課程についても【出願日程B】(冬入試)での募集を実施する場合があります。実施の有無については、10月1日頃に上記 Web サイトで告知します。

外国籍の志願者への注意

在留資格の新規取得には、入学許可書交付から3か月程度かかるのが通例であり、10月入学に間に合わない場合があります。入学にあたり新たに本学で在留資格認定証明書交付申請の必要がある者は、4月入学の選択を検討してください。

教育研究上の目的

本研究科は、工学を基盤として未踏分野の開拓や新たな技術革新に果敢に挑戦し、人類社会の持続と発展に貢献するとともに、科学技術に関する体系的な知識と工学的な思考方法を身につけ、多様性への理解と広い視野を持って社会的課題の解決を目指す実行力を持った人材を育成することを教育研究上の目的とする。

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

1. 求める学生像

- 1) 本研究科が掲げる教育研究上の目的に共感し、強い意欲を持って学ぼうとする人
- 2) 専攻する分野における十分な基礎知識に加えて、工学的・論理的な思考力を有し、社会的課題の解決に強い意欲を持つ人
- 3) 基本的なコミュニケーション能力、外国語能力及び健全な倫理観を持ち、多様性を尊重して国際社会に貢献することを目指す人

2. 入学者選抜の方針

求める学生像に基づき、筆記試験、口頭試問を実施し、併せて出身校の学業成績や外国語能力等を含む提出書類等を評価して選抜します。その際に以下の能力を有しているかを重視します。

- ・志望分野において十分な専門性を身につけ、工学的な基礎力・思考力を有していること。
- ・未知の課題を解決する意欲を有していること。
- ・基本的なコミュニケーション能力と外国語能力を有すること。

1. 出願資格

- (1) 日本の大学を卒業した者及び令和8(2026)年3月31日までに卒業見込みの者(注1)(注5)
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8(2026)年3月31日までに修了見込みの者(注2)(注5)
- (3) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について当該外国政府

又は関係機関により評価を受けているものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8(2026)年3月31日までに授与される見込みの者(注2)(注5)

(4) 文部科学大臣の指定した者又は文部科学大臣が指定した教育施設等を修了した者及び令和8(2026)年3月31日までに修了見込みの者(注3)(注5)

(5) 大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者及び令和8(2026)年3月31日までに授与される見込みの者(注5)

(6) 個別の入学資格審査をもって、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者で、令和8(2026)年3月31日において22歳に達しているもの(注1)(注4)(注5)

(注1) 上記(1)、(6)の「日本の大学」とは、学校教育法第83条の定める日本国内の大学を示す。

(注2) 上記(2)、(3)には、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了した場合を含む。

(注3) 上記(4)に該当する者とは、次の学校又は教育施設の卒業生(修了者)等を示す。

- ・ 文部科学大臣の指定する外国学校日本校の大学の課程
- ・ 文部科学大臣の指定する専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)
- ・ 旧大学令による大学又は各省庁設置法・組織令、独立行政法人個別法による大学校

(注4) ① 上記(6)に該当する者とは、上記(1)から(5)に該当しない者のうち、4年制の大学に相当する教育施設の卒業生(修了者)等で、個別の入学資格審査により、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者を示す。

② 上記(6)の資格により出願しようとする者は、出願前に書類による個別の入学資格審査を行うので、事前に出願資格及び提出書類等を確認の上、令和7(2025)年4月22日(火)までに工学系研究科学務課大学院チーム(10.問合せ・連絡先 参照)に提出すること。

③ 入学資格審査で大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者について、出願を受け付け、受験を許可する。

(注5) 令和7(2025)年10月1日付け入学希望者の場合、上記(1)から(6)における「令和8(2026)年3月31日」については、「令和7(2025)年9月30日」に読み替えるものとする。

2. 出願方法

(1) 入学願書等はWEB出願システムにて作成すること。

(<http://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/admission/general-guideline>)

(2) 出願はオンラインに限る。詳細は、本研究科Webサイトで確認すること。

(<http://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/admission/general-guideline>)

(3) 出願期間

令和7(2025)年5月30日(金)から6月5日(木)午後3時(日本時間) 【厳守】

*ただし、「提出書類等」のうち「その他」については、提出の期間や方法が異なる場合があるため、志望専攻の「専攻入試案内」を参照すること。

3. 試験期日及び場所

試験は、令和7(2025)年8月25日(月)から8月29日(金)の5日間に行う。

時間割及び試験場については、志望専攻の「専攻入試案内」を参照すること。

一般教育科目の筆記試験は、原則として、試験会場（東京大学本郷キャンパス）で実施する。

4. 選抜方法

(1) 入学者の選抜においては、筆記試験、口述試験及び提出書類等により総合的に評価を行う。

(2) 専攻によっては、提出書類による書類選考を行い、書類選考の合格者のみを対象として筆記試験、口述試験等を行う場合がある。なお、書類選考で不合格となった場合も、検定料は返金しない。詳細は志望専攻の「専攻入試案内」等により確認すること。

5. 専攻別試験科目及び募集人員

筆記試験科目、外国語試験（英語）及び口述試験科目については、志望専攻の「専攻入試案内」等を参照すること。

専攻名	筆記試験科目		外国語試験（英語）	募集人員
	一般教育科目	専門科目		
社会基盤学 【※】	なし	社会基盤学	※3,※4 TOEFL または TOEIC L&R スコアの提出	52名
建築学	なし	建築関係科目	※3 TOEFLスコアの提出	32名
都市工学	なし	都市工学関係科目	※3 TOEFL スコアの提出	25名
機械工学 【※】	※1 数学	機械工学	※3 TOEFL スコアの提出	52名
精密工学 【※】	※1 数学 物理学	なし	※3,※4 TOEFL、IELTS または TOEIC L&R いずれかの スコアの提出	27名
システム創成学	なし	筆記試験に代わる書類審査及び面接試験を行う	※3 TOEFL スコアの提出	45名
航空宇宙工学	※1 数学	航空宇宙工学	※3 TOEFLスコアの提出	37名

電気系工学 【※】	なし	電気電子工学・情報工学	※3 TOEFL スコアの提出	70名
物理工学	※1 数学	物理学	※3 TOEFL スコアの提出	42名
マテリアル工学	※1※2 数学・物理学・化学から 選択	マテリアル工学基礎	※3,※4 TOEFLまたはTOEIC L&Rスコアの提出	45名
応用化学	※1 化学	なし	※3 TOEFLスコアの提出	33名
化学システム工学	なし	化学及び化学工学	※3 TOEFL スコアの提出	28名
化学生命工学	なし	無機・分析・物理化学、有機化学、高分子化学、生命化学、バイオテクノロジーから選択	専攻独自の英語試験を課し、TOEFLは使わない	32名
原子力国際 【※】	なし	論理的思考能力を見るための数理的問題及び小論文	※3 TOEFL スコアの提出	22名
バイオエンジニアリング 【※】	※1※2 数学・物理学・化学から 選択	なし	※3,※4 TOEFL、IELTS Academic、TOEIC L&R のいずれかのスコアの提出	24名
技術経営戦略学	なし	数理的及び論理的思考能力を見るための問題	※3 TOEFL スコアの提出	14名

計 580 名

【※】 社会基盤学専攻、機械工学専攻、精密工学専攻、電気系工学専攻、原子力国際専攻及びバイオエンジニアリング専攻は、特別口述試験を実施する。特別口述試験において選抜された志願者は、筆記試験等が免除される。詳細については、「専攻入試案内」を参照すること。

※1 この試験科目の出題分野については、別紙「一般教育科目の出題分野」を参照すること。

※2 出願時に受験する科目を選択する。詳細については、「専攻入試案内」を参照すること。

※3 英語の筆記試験は本研究科では実施せず、TOEFL-iBT のスコア提出により英語能力を評価する。TOEFL スコアの提出に関する詳細は、別紙「令和 8(2026)年度東京大学大学院工学系研究科大学院入学試験外国語(英語)試験に関するお知らせ」(TOEFL スコア提出)を参照すること。

※4 TOEIC Listening & Reading 公開テスト公式スコア及び IELTS のスコアの提出に関する詳細は、「専攻入試案内」を参照すること。

6. 提出書類等

書 類 等	提 出 者	摘 要
入学願書	全員	<p>WEB 出願システムの指示に従い、必要事項を正確に入力すること。</p> <p>入試に関する連絡はメールで行うので、必ず連絡のとれるメールアドレスを記載すること。</p>
顔写真データ	全員	<p>WEB 出願システムの指示に従い、顔写真データをアップロードすること。データの形式は、特に問わない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上半身脱帽、正面向き、背景無地、出願前3ヶ月以内に単身で撮影した鮮明なもの。 ・顔写真データは、受験票に使用し、受験時に本人と照合を行うので、画像に加工や修正をしないこと。本人と確認できない場合は、受験を続けることができない場合があるので注意すること。 ・顔写真データは、合格後、学生証作成の際にも使用する。
検定料	<p>全員</p> <p>[日本政府(文部科学省)奨学金留学生を除く。]</p>	<p>30,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・銀行振込、コンビニエンスストア、ペイジー対応ATM、ペイジー対応ネットバンク、ネット專業銀行、中国決済又はクレジットカードで支払う。 ・WEB出願システムの指示に従い、証明書貼付台紙又は照会結果をアップロードすること。 ・いずれの支払い方法においても振込手数料又は払込手数料は出願者本人の負担となる。 <p>【銀行振込の場合】WEB出願システムから出力した検定料振込依頼書を用いて、最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行・郵便局不可）から振り込むこと（ペイジー対応ATM、ペイジー対応ネットバンク、ネット專業銀行での所定の方法での払込の場合を除き、ATM、インターネット等は利用しないこと）。振込方法等の詳細は、WEB出願システムから出力した検定料振込依頼書及び注意書を参照すること。</p> <p>【コンビニエンスストア、ペイジー対応ATM、ペイジー対応ネットバンク、ネット專業銀行、中国決済又はクレジットカードでの払込の場合】手順や注意事項については、別紙「東京大学大学院工学系研究科 検定料払込方法」を参照すること。</p>
日本政府(文部科学省)奨学金留学生である証明書	<p>日本政府(文部科学省)奨学金留学生</p> <p>[本学に在学中の者(研究生を含む)を除く]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・WEB出願システムの指示に従い、アップロードすること。 ・奨学金受給期間の入ったもの。

<p>出身大学の 卒業証明書</p>	<p>既卒業者(出願時に既に大学を卒業している者) [本学工学部卒業者を除く]</p>	<p>・WEB出願システム及び以下の指示に従い、アップロードすること。</p> <p>1) 原本の写し (PDF) をアップロードすること。合格した際には、入学手続き時に原本 (出願時にアップロードした証明書の紙媒体) を提出すること。</p> <p>2) 出身大学が発行したもの (公印入り)。複数ある場合には1つのPDFに結合すること。</p> <p>3) 外国の大学を卒業した場合、取得学位が明記されていること。卒業証明書に取得学位が記載されていない場合は、学位取得証明書もあわせて提出すること。日本語又は英語以外の言語で書かれた証明書には、出身大学が発行し公印を押印した日本語訳又は英語訳を添付すること。</p> <p>4) 出願資格(5)の者は、大学改革支援・学位授与機構が作成した学位授与証明書を提出すること。</p> <p>5) 成績証明書に卒業年月日・学位が記載されている場合は不要。</p>
<p>出身大学の 成績証明書</p>	<p>全員 [本学工学部卒業(見込)者を除く]</p>	<p>・WEB出願システム及び以下の指示に従い、アップロードすること。</p> <p>1) 原本の写し (PDF) をアップロードすること。合格した際には、入学手続き時に原本 (出願時にアップロードした証明書の紙媒体) を提出すること。</p> <p>2) 出身大学が発行したもの (公印入り) で、学部(教養課程を含む)の成績証明書をアップロードすること。複数ある場合には1つのPDFに結合すること。日本語又は英語以外の言語で書かれた証明書には、出身大学が発行し公印を押印した日本語訳又は英語訳を添付すること。</p> <p>3) 大学に編入している場合は、編入前の大学等の成績証明書もアップロードすること。</p> <p>4) 高等専門学校専攻科出身者は、学科・専攻科両方の成績証明書をアップロードすること。</p>
<p>安全保障輸出管理 チェックシート</p>	<p>以下のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本以外の国籍を有する者 ・日本の国籍と外国の国籍を有する者(重国籍者) ・入学希望時期の直前の所属(大学、勤務先等)が海外機関の者 * 在日本の機関や、過去に海外機関に所属していたが現在は在日本の機関に所属している者は、対象外。 	<p>WEB 出願システムの指示に従い、必要事項を正確に入力すること。</p>
<p>その他</p>	<p>該当者</p>	<p>専攻によっては、上記以外の書類を提出させることがある。志望専攻の「専攻入試案内」を参照すること。</p>

(注)日本語又は英語以外の言語で書かれた証明書、文書、資料等には、すべて日本語訳又は英語訳を添付すること。

7. 合格者の発表及び入学手続

◆令和7(2025)年		
9月5日(金) 午後4時頃	合格者の発表	本研究科Webサイトに掲載する。 (http://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe)
9月10日(水) 午後3時頃	入学許可通知書の交付 【10月入学者】	WEB出願システムのマイページを介して交付する。 (※) 安全保障輸出管理チェックシート提出者については、安全保障輸出管理審査完了後に交付する。 ・10月入学の入学許可通知書の交付を受けた者は、WEB出願システムのマイページに表示される入学手続に関する指示に従い、令和7(2025)年9月17日(水)(予定)までに必要な入学手続を行うこと。 ・上記の期日までに入学手続を行わない場合には、入学しないものとして取り扱うので注意すること。
10月30日(木) 午後3時頃	入学許可通知書の交付 【4月入学者】	WEB出願システムのマイページを介して交付する。 (※) 安全保障輸出管理チェックシート提出者については、安全保障輸出管理審査完了後に交付する。 ・4月入学の入学許可通知書の交付を受けた者は、WEB出願システムのマイページに表示される入学手続に関する指示に従い、令和8(2026)年3月9日(月)(予定)までに必要な入学手続を行うこと。 ・上記の期日までに入学手続を行わない場合には、入学しないものとして取り扱うので注意すること。

(注意)電話、FAX、メール等による合否についての照会には、一切応じない。

◆入学時に必要な経費(令和8(2026)年度予定額)

(日本政府(文部科学省)奨学金留学生に対しては徴収しない。)

- ①入学料 282,000円(予定額)
- ②授業料 前期分 267,900円(年額535,800円)(予定額)

注)上記納付金額は、予定額であり、入学時又は在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

8. 注意事項

- (1)同時に本研究科の2つ以上の専攻に出願することはできない。また、他大学及び本学他研究科(教育部を含む)と重複して入学することはできない。
- (2)提出期日までに所定の書類が完備しない願書は受理しない。また、出願手続後は、どのような事情があっても、書類の変更は認めず、また、書類の返却はしない。
- (3)受験票は、令和7(2025)年7月4日(金)午後3時頃、WEB出願システムのマイページを介して交付するので、各自で印刷のうえ試験当日に持参すること。
- (4)社会人で在職の身分のままで入学を希望する者は、入学手続の際に、「在職のまま大学院に入学することに支障はない」旨の勤務先の承諾書(様式任意。証明者は上長であれば役

職は問わない。)を提出すること。

- (5)本研究科では、令和8(2026)年4月入学のほかに、専攻によっては令和7(2025)年10月入学を認めることがある。詳細は志望専攻の「専攻入試案内」で確認すること。
- (6)本学では、障害等のある者が、受験上及び修学上不利になることがないように、合理的な配慮を行っており、そのための相談を受け付けている。受験上及び修学上の配慮を希望する者は、出願期限(2.出願方法参照)までに工学系研究科学務課大学院チーム(10.問合せ・連絡先参照)及び志望専攻の専攻事務室に申し出ること。なお、出願期限を過ぎての申出についても引き続き配慮検討の対象となるが、事前準備の関係で、申請が遅くなるほど、実際に提供できる配慮が限定されるため、できるだけ早く申し出ること。(詳細は、研究科入試情報ウェブページ<https://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/admission/general-guideline>参照)
- (7)外国籍の者は、入学手続時まで、「出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)」において、大学院入学に支障のない在留資格を有すること。
- (8)事情によっては、出願手続、試験の方法、試験期日等について変更することがある。
- (9)納入された検定料は、どのような事情があっても、払い戻しはしない。
- (10)入学手続後は、どのような事情があっても、入学料の払い戻しはしない。
- (11)出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用する。また、同個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係(学籍、修学等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金等手続き、図書館の利用等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。
- (12)入学者選抜に用いた試験成績は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがある。
- (13)災害等により不測の事態が発生した場合、入試に関する情報提供は本研究科Webサイト等で行うので注意すること。

9. 不正行為に対する対応

出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、ならびに試験において不正行為があったことを示す明確な証拠が出てきた場合は、合格後、及び入学後においても遡って合格、及び入学を取り消すことがある。

10. 問合せ・連絡先

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学大学院工学系研究科学務課大学院チーム

電話 03(5841)7747、6038(平日9:00~17:00※土日祝日を除く)

※本募集要項に関する質問や問合せは、緊急の場合を除き、本研究科Webサイトにある「お問い合わせ窓口―入試関係(大学院)」からお問い合わせください。

(<https://www.t.u-tokyo.ac.jp/contact>)

令和7(2025)年4月

東京大学では、「外国為替及び外国貿易法（外為法）」に基づいて「東京大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から学生の受入れ前及び在学中に、厳格な安全保障輸出管理を行っています。特に外国人留学生及び一部の日本人学生については、受入れ前の審査を必須としています。

従って、外為法上規制されている事項に該当する場合は、たとえ入学試験の選抜により最終合格しても、その後入学が許可できない場合や、入学後の希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、ご注意ください。

令和 8(2026)年度東京大学大学院工学系研究科
 入学試験（修士課程・博士後期課程）
 Graduate School of Engineering, The University of Tokyo
 Guidelines for Applicants to the 2026 Entrance Examination
 (Master's Program, Doctoral Program)

○ 一般教育科目（数学・物理学・化学）の出題分野

Fields for Regular education subjects (Mathematics, Physics, and Chemistry)

数学 Mathematics	<ul style="list-style-type: none"> ・微分積分および微分方程式 ・級数・フーリエ解析および積分変換 ・ベクトル・行列・固有値（線形代数） ・曲線・曲面 ・関数論・複素数 ・確率・統計，情報数学，その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ Differential and Integral Calculus, Differential Equations ・ Series, Fourier Analysis, Integral Transform ・ Vector, Matrix, Eigenvalue (Linear Algebra) ・ Curve and Surface ・ Function Theory, Complex Number ・ Probability and Statistics, Information Mathematics, etc. <p>以上の分野から出題される 6 問の中から、志望専攻の「専攻入試案内」の指示に従い、3 問、または 2 問、または 1 問を選んで解答すること。 Examinees are requested to select and answer three, two or one of the six problems from the above fields, following the “Guide to Entrance Examinations” for the department of your choice.</p>
物理学 Physics	<ul style="list-style-type: none"> ・力学 ・電磁気学 <ul style="list-style-type: none"> ・ Mechanics ・ Electromagnetism <p>志望専攻の「専攻入試案内」の指示に従い、以上の分野から出題される 2 問すべてについて解答すること。 Examinees are requested to answer all two problems from the above fields, following the “Guide to Entrance Examinations” for the department of your choice.</p>
化学 Chemistry	<ul style="list-style-type: none"> ・物理化学 ・無機化学 ・有機化学 <ul style="list-style-type: none"> ・ Physical Chemistry ・ Inorganic Chemistry ・ Organic Chemistry <p>以上の分野から出題される 3 問の中から、志望専攻の「専攻入試案内」の指示に従い、3 問すべてについて、または 2 問を選んで解答すること。 Examinees are requested to answer all three problems or select and answer two of the three problems from the above fields, following the “Guide to Entrance Examinations” for the department of your choice.</p>

以上

令和 8 (2026) 年度東京大学大学院工学系研究科 大学院入学試験外国語試験(英語) TOEFL スコアの提出について (修士課程・博士後期課程【出願日程 A・B】)

〔TOEFL スコアについて〕

- ・ TOEFL iBT/TOEFL iBT Home Edition の公式スコアを、下記〔スコアの提出方法〕に従い提出してください。
- ・ TOEFL の受験申込方法、TOEFL iBT Home Edition の使用機器・受験環境等については、ETS の Web サイトで各自で確認してください。
- ・ 本研究科では Test Date Scores を採用します。MyBest scores は採用しません。
- ・ TOEFL-ITP 等の団体特別受験制度によるスコアシートの提出は利用できません。
- ・ 本研究科では大学院入学試験会場において TOEFL-ITP は実施しません。
- ・ TOEFL スコアについては、母国語が英語である場合も提出は必要です。

〔スコアの有効期限〕

- ・ 修士課程・博士後期課程【出願日程 A】は、受験日 (Test Date) が 2023 年 9 月以降のスコアを有効とします。
- ・ 博士後期課程【出願日程 B】は、受験日 (Test Date) が 2024 年 2 月以降のスコアを有効とします。

〔スコアの提出方法〕

スコアの提出は、以下①②③のすべての手続きが必要です。①②③のうち、どれか一つでも手続きが完了していないと、スコアを受取することができませんので注意してください。

① TOEFL 公式スコアを送付する。

志望する専攻が指示するスコア提出期限までに、下記の「TOEFL 公式スコア送付先」にスコアが届くように、TOEFL 受験申込時に ETS アカウントから送付手続きをしてください。受験申込時に送付手続きをしていなかった場合は、速やかに送付手続きをしてください。

TOEFL 公式スコア送付先 DI(Designated Institution)コード : "8596" Department コード : "99"

- ・ 送付手続きが正しく完了し、試験自体にも問題がなければ、当研究科では受験日から約 8 日後にオンラインで公式スコアを確認することができます。但し、試験時にネットワークや機器のトラブル等で再試験になったり、スコアの開示が遅れることがあるため、十分な日程の余裕を持って受験をしてください。
- ・ 大学院入試出願前に送付手続きをすることは可能です。また、過去に上記「TOEFL 公式スコア送付先」宛に有効期限内のスコアを送付済みの場合は再送付は不要です。
- ・ スコアの送付手続きは複数回おこなっても問題ありません。「②Appointment Number と受験日を「WEB 出願システム」に登録する。」で登録した Appointment Number と受験日のスコアのみを受取します。
- ・ スコアの到着状況についてはお答えできません。

② Appointment Number と受験日を「WEB 出願システム」に登録する。

提出するスコアの Appointment Number と受験日を、志望する専攻が指示するスコア提出期限内までに「WEB 出願システム」に登録してください。

③Test Taker Score Report を「WEB 出願システム」にアップロードする。

「②Appointment Number と受験日を「WEB 出願システム」に登録する。」で登録した Appointment Number と受験日の Test Taker Score Report (PDF) を、志望する専攻が指示するスコア提出期限までに「WEB 出願システム」にアップロードしてください。Test Taker Score Report (PDF) は、受験日から約 8 日後以降、ETS アカウントからダウンロードが可能です。

- ・「WEB 出願システム」に登録した Appointment Number ・受験日及び Test Taker Score Report は、志望する専攻が指示するスコア提出期限内であれば何度でも変更が可能です。

2025 年 3 月
東京大学大学院工学系研究科